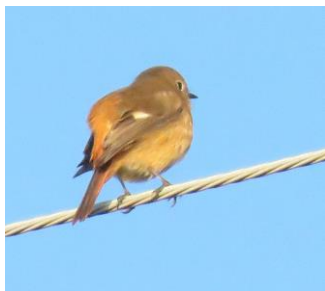


視点を考えてみたら、との思いで、生きもののお付き合いの参考にどうぞ。

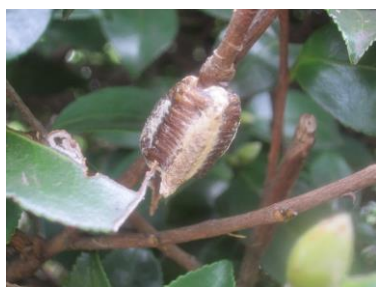
○ぶつぶつぶやき○ (47)

「ヒッヒッ」「ヒッヒッ」・・・という、あの馴染みの声が2カ所、いや、3カ所から聞こえてくる。冬鳥のジョウビタキがやってきた。朝と夕方に特に盛んに鳴いている。しかも、かなり緊張感をもって飛び回りながら。北の方から渡ってきて、ここで、この冬を無事に乗り切るための縄張り確保に必死なのか、その声と動きにはすごい気迫が感じられる。昆虫は、卵やさなぎの状態ですぐ冬を乗り切ることが多いのでしょうか。中には成虫の姿で冬を過ごすものもいるけれど、その場合は、なるべく温かく安全な場所を見つけてジッと我慢（しているかどうかは分からないが）の時を過ごす。植物にも様々な冬の過ごし方があるが、冬に花を咲かせるサザンカなどは、今は沢山の花芽を膨らませているし、早春もまだ寒い時期に花を咲かせるスイセンは、冬の寒い時期に葉をじわじわ延ばす。

生きものの冬支度は、それぞれ独自の工夫をしながら、真剣だ。＜さんじゃく＞



ジョウビタキ



ハラビロカマキリの卵鞘



サザンカの花芽



スイセン



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 092-844-4381
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 102★

春日公園で、生きものを昆虫、樹木や野草を
ゆっくりと観察します。

★日時 11月16日 (土)

集合10時～解散12時半頃

★場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160〔田村の携帯〕

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

11/17日（日） 12/15（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00（夏時間）
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松）

11/24（日） 12/29（日）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

12/1（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00（夏時間）
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

12/14（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

12/8（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12/3（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側（第5P）
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

福岡植物友の会

11/17（日）
集 合：筑後川左岸（久留米市）
時 間：9:00～12:00
集 合：大城橋下グラウンド
問合せ：090-4357-3043（溝田泰博）

11/17（日）
宗像ふれあいの森（宗像市）
問合せ：佃 昇（092-662-2983）
要予約
参加は有料 詳細はお問合せ下さい

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

12/7（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
参加された方には新しい「自然観察マッ
プ」も差し上げます。

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きもの情報を載せています



モズのシルエット
三国・松永



カナムグラ 三国・松永



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会 主催

11/23（土）
定例会議
時 間：10:30～13:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/23（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

11/24（日）
和白干潟まつり
時 間：11:00～15:10
集 合：和白干潟・海の広場
問合せ：090-3413-6443（今村）

2019年10月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、10月1日(旧暦9月3日)～10月31日(旧暦10月4日)までのデジカメ日誌です。



10月4日(旧暦9月6日) 筑紫野市天拝坂
アゲハ終齢幼虫がじっとしている。数日後姿が見えないので、蛹にでもなったか探したが判らなかった。また、スズメたちのお腹に収まったか？



10月14日(旧暦9月16日) 小郡市三沢
ジョロウグモにしては、頭の形が変・・・と思ったら、ナナホシテントウが餌食になっていた。上の方ではオスがそれをじっと見ている。何かタイミングを計っているのか？



10月26日(旧暦9月28日) 筑紫野市天拝坂
小さな妖精がこちらを見ている。ウスミドリナミシャク。わずか12mmくらいの大きさだが思わず見入ってしまう。



10月7日(旧暦9月9日) 神崎市横武クリークパーク
ツユクサのようなが、色が淡く、花が小さく、刃先が丸い。外来種のマルバツユクサであろうか。在来種の清冽な青いツユクサは夏の花だが、俳句の季語では秋である。このマルバツユクサの色の淡さでは、染料は無理であろうか。



10月26日(旧暦9月28日) 筑紫野市天拝坂
ご近所を縄張りしているモズが、ケーブルの上で虫を食べ始めた。模様からするとアシナガバチのようだ。舌を刺されたりしないのだろうか。



10月27日(旧暦9月29日) うきは市古川水辺公園
照葉樹の林床にクロコノマチョウがいた。暗い赤茶の翅に木炭で描いたような黒いすず汚れがある。秋型の特徴なのか。少し目を離すとどこに行ったか???

くすのき 2019年11月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

春日公園「自然観察会」報告 2019年10月19日(土) 10:00~12:30

天気 曇り

参加者数 3名

担当者 田村耕作 と 荒牧源実 (ナイス福岡)

観察コース 自然あそび館～芝生広場・調整池～自然あそび館周辺

観察内容

- ① 秋色を楽しむ ソメイヨシノ落ち葉の観察
- ② 秋の香り キンモクセイの香りの強さが、時間、天気の状態、などで変化する?
- ③ 冬の兆し ブタナのロゼット
- ④ 野鳥 カワセミ、ハシボソガラス、シジュウカラ、ヤマガラ、コゲラ、キジバト、ハクセキレイ、スズメ、メジロ、ハシブトガラス、ヒヨドリ、エナガ、カワラバト、カモ科交雑種(マガモ系) ジョウビタキ

感想

- ・ 芋の葉が、何者かに食べられていたが、いろいろな食べ痕が観察でき、おもしろかった。小さな円形、網状に葉脈を残した形、葉全体を食べた痕等が観察できた。この葉上で観察できた生きものは、オンブバッタ、ヨツモンカメノコハムシなどでした。
- ・ サンゴジュの熟した実が美味しかった。
- ・ ブタナのロゼットを見かけた。



観察の様子



落ち葉の色の变化



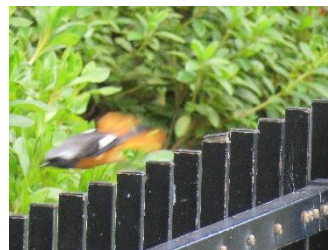
ヨツモンカメノコハムシ



サンゴジュの実



紅葉した葉影のカワセミ



やってきた冬鳥 (ジョウビタキ)



オンブバッタ



ヒメアカタテハ



ハラビロカマキリ

会員からの投稿

●第31回和白干潟まつり

ラムサール条約登録をめざして！

11/24（日）11時から15時、和白干潟・海の広場で開催。

参加無料、小雨決行、

干潟で遊びませんか。

問合せ＊今村・090-3413-6443



●2019年環境フェスティバルの報告

2日間ともに良い天気恵まれた。例年通り、「自然と遊ぼう、自然に学ぼう」を看板に掲げて、お店を開きました。

お店の素材は、オレンジ色に熟れたカラスウリの実とその種、キカラスウリの実、カラスムギの種、オナモミでオナモミダーツ、ウラジオで飛ぶバッタ、シュロの葉で織り込んだバッタ、辛い味のヤナギタデ、無患子（ムクロジ）の皮付きの種、ドングリいろいろ（クヌギ・マテバシイ・ウバメガシ・スダジイ・ツブラジイ・コナラなど）、アメリカセンダングサの種・ティカカズラの種、ササの葉、ヤマイモのムカゴ、それにメダケのぶーぶ一笛などでした。

これらの素材で、いろいろな遊びを展開したり、素材の情報を解説したりしました。カラスウリそのものを知らない人が沢山いたことに驚かされ、この実を分けて欲しいと言われる人もいて、自然体験の少なさも少し感じました。

協力者

10/26（土）：山本弘子・藤川渡・鶴田義明・小野仁・田村耕作

10/27（日）：山本弘子・村尾裕美・堀謙治・中岡康二・小野仁・田村耕作

私たちのお店を興味深く覗いていただいた人数は、2日間でおおよそ600名でした。



「環境フェスティバルに参加しました」

久しぶりの活動参加でした。私は2日目のみの参加でしたが、会場に到着すると、前日に参加されていた皆さんが、綺麗に準備して下さっていました。ありがとうございます、お疲れ様です！

一息つくと、まずは、参加団体の各ブースを一回り。忙しく準備をされたり、活動の説明をされたりと、笑顔と活気に溢れていました。かしこまった雰囲気をつ放つ一角には、企業のブースが集まっていました。企業のブースが少し増えているような印象です。その後、ナイス福岡のブースに戻り、往き来されるお客さんに、自然の楽しさを伝えられるように意識しつつ、声をかけていきました。会員の皆さんとの連携プレーで、お客さんを引き付けます。「ブッパー」と軽快に竹笛が鳴らされると、周りのお客さんは何事かと振り返ります。ウラジオで作られたバッタを跳ねさせると、予想外の動きに、びっくりした表情で寄って来られます。「今から石鹼の実の実験をします！」と声を出されると、何々？と皆さんの視線が集中します。集まって下さった方々には、テーブルに並べた木の実等を紹介し、更に秋の自然へとお誘いします。ブースに立ち寄って下さった皆さん、それぞれに楽しんで貰えたと思います。

大人は、野遊びや木の実を懐かしむ方と、知らなかったなあと驚く方とに分かれていました。子供達は、素直に遊んだり触ったり、興味深々の表情を見せてくれました。はじめは、恥ずかしがったり、おかっかなびっくりの子もいましたが、段々と

夢中になってくれました。野遊びの素朴さが、緊張も解してくれるように思います。

今回の環境フェスティバルに参加させて頂き、自然の楽しさを共有出来るわくわく感を、久しぶりに体感することが出来ました。糸島市在住 ねこ



●クサギの実への思い

これまで草木染めでいろんな植物を試してきました。セイタカアワダチソウ、玉ねぎの皮、クリのイガ、竹の葉、クズ、ビワ、巨峰の皮。中でも一番印象に残っているのがクサギの実です。きれいなブルーに染まるので人気ですが、実を集めるのがたいへんです。

今年10月中旬に秘密の場所に採りにいきましたが、少し早かったようでお猪口1杯分にしかありませんでした。冷凍保存しつつ2、3年かけて集めるつもりです。(しが)



●この秋、ハマボウが2輪花を咲かせました。

我が家の小さな庭に2本ハマボウの木があります。数年前に、和臼干潟まつりでいただきました。

初夏に多くの花を咲かせ、楽しませてくれました。1回目の花の頃の気候が、この秋にしばらく続き、そのせいでしょうか。ソメイヨシノも秋に数輪花を咲かせますが、同じような現象かな。田村耕作



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2019年度会費が、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-1578

定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和元年12月13日(金)午後4時より事務局で行います。令和元年12月号の原稿は、12/10(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2019年10月の定例発送会は、藤川渡・田村耕作でした。

行事の多かった10月も環境フェスティバル、くすのき11月の原稿のお願いを電子便で皆さんに送り、一区切り。11月のはじめ、1日中探鳥で楽しみました。夕暮れが近くなり、そろそろ帰ろうと車を少し移動させたらすぐそばのイネ科の茎に止まっていた。車を止め、カメラを引き寄せ、そーっと窓ガラスを下ろしつつ、「そのまま、そのまま」と念じつつ、写した1枚でした。それまでは、遠くにいる姿を望遠鏡(30倍)で見っていたのに、すぐ目の前、数mで出会うことが出来、感激しました。野外を歩いていると良い出会いがあるものですね。田字草



夕暮れ時 出会ったノビタキ♂冬羽